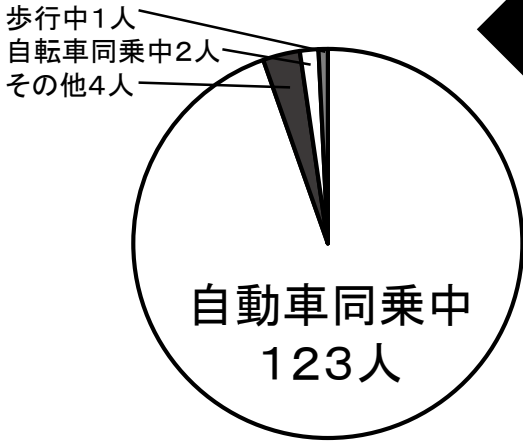




# こうつう あんぜんの めばえ

新しい生活が始まり、充実しながらも慌ただしい今だからこそ、一度立ち止まり交通安全について考え、大切なお子さんを交通事故から守りましょう。

## 令和2年中 浜松市内 幼児・園児負傷者数



# 約 95%が 車両同乗中に発生!

## チャイルドシートを正しく着用し、 お子さんの命を守りましょう

※ 6歳未満の子どもは、チャイルドシートの着用が義務となっています。

## ここが気になる!チャイルドシートQ&A

Q. シートベルトだけでもいい?

A. X

シートベルトの適正身長は135cm~140cm以上。  
小さな子供は、シートベルトでは事故の際、  
体がすりぬけてしまったり、  
ベルトで首が締まったりと危険!!  
6歳以上でも身長が足りない  
場合はジュニアシートの着用を!



- 子どもの体格に合った物を使用
- 使用方法を守る
- 肩ベルトの高さ・長さを調節する
- ゆるみがないか時々チェックする
- 少しの間でも車内に単独で残さない



Q. 抱っこしていれば大丈夫?

A. X

時速40kmでの衝突時、体重10kgの子どもは  
30倍の300kgに相当!とても支えきれません!



- 普段乗る車と違う車に乗る時は、チャイルドシートを付け替えましょう♪
- 車に乗る時は先に子どもを乗せ、降りる時は後に子どもを降ろしましょう♪
- 駐車場内でも必ず手をつなぎましょう♪



# 歩行

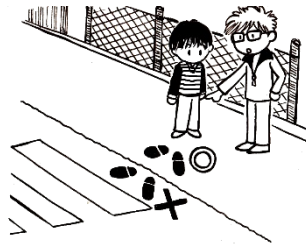
車での移動がメインとなる方が多いと思いますが、小学生になれば徒歩通学する子どもが多くなります。安全な歩き方が習慣になるよう、小さな頃から指導しましょう。



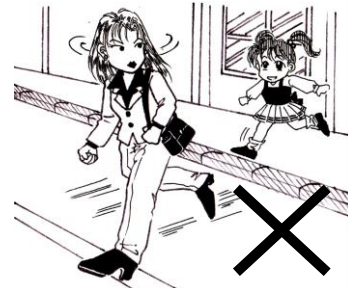
必ず**手をつなぎ**、**親が車道側**を歩きましょう。



**子どもの目線になって**みましょう。大人より視野が狭く、背も低い**ため見えない物**が多くあります。



「危ない気をつけて」だけでは伝わりません。**具体的な声掛け**を！



**大人がお手本になり**ましょう。大人の**危険な行動**を、子どもが真似していたら…**考えただけで恐ろしく**なりますね。

# 横断

横断歩道を渡る、信号を守る等、交通ルールを指導しましょう。



## ① 止まる

- 子どもに多い「飛び出し」事故を防ぐ
- 止まることによって、**落ち着いて確実な安全確認**ができる



## ② 右手をあげる

- ドライバーに対し、**渡りたいという意思表示**をする
- 背が低い**子どもの姿を大きく見せる**



## 見る

- 車やバイク・自転車など「**危険**」を意識して見る
- 止まらない車もいることを**教え、自分の目で最後まで見させる**
- 交差点では**後ろと前から曲がって来る車も確認**する

## ④ 渡りながら安全確認



- 横断中も**近づいて来る車がないか見る**
- 信号機がある場合は横断中に**点滅信号に変わらないか確認**する

# 自転車

自転車に乗せるときは必ず**ヘルメット**着用！



自転車に子どもを乗せた状態で**目や手を離さない**！



# バス

道路や駐車場で遊ばないで**バスを待ち**ましょう。

バスのすぐ前や後ろから道路を**渡らない**ようにしましょう。



**自転車は必ず保険に加入**しましょう！

～静岡県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例～